

資料提供  
令和6年10月17日  
課名 水産課  
担当者 横内  
電話 082-513-3610（直通）  
内線 3609

## 県西部海域における赤潮注意報の解除

県西部海域で発生していたカレニア・ミキモトイによる赤潮が終息したため、県西部海域に発令していた赤潮注意報を解除します。

なお、この赤潮による漁業被害の報告はありません。

### 1 解除日

令和6年10月17日（木）

### 2 解除する注意報

発令海域	区分	対象プランクトン	発令期間
県西部海域	注意報第3号	カレニア・ミキモトイ	8月1日から 10月16日まで

### 3 解除する理由

県西部海域のプランクトン及び海域調査の結果、赤潮が終息したと判断したため。

### 4 プランクトン及び海域調査日

令和6年10月16日（水）

### 5 調査機関

県立総合技術研究所 水産海洋技術センター（呉市音戸町）

### 6 魚類養殖場の被害

報告なし

### 7 本年の注意報・警報発令状況

発令月日	区分	対象プランクトン	対象海域	備考
6月25日	注意報第1号	シャット初属	県東部海域	10月16日に解除
7月25日	警報第1号			
7月25日	注意報第2号	カレニア・ミキモトイ	県東部海域	10月16日に解除
8月1日	注意報第3号	カレニア・ミキモトイ	県西部海域	10月17日に解除

※広島県のホームページ「赤潮情報」

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/88/1170324265768.html>

プランクトン調査結果（西部海域）

調査日 令和6年10月16日

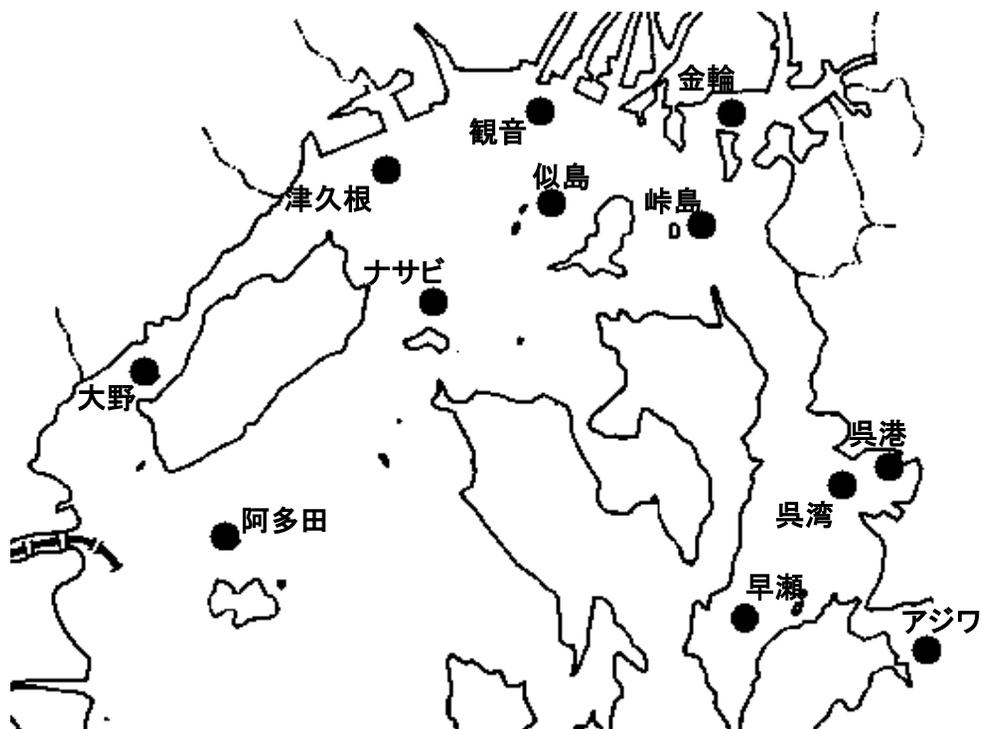
調査機関 県立総合技術研究所 水産海洋技術センター

カレニア・ミキモトイ

(細胞数/ml)

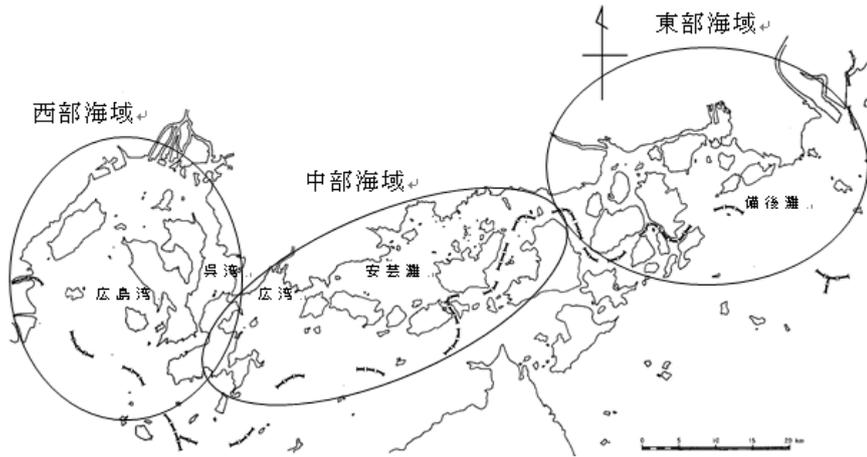
水深	アジワ	呉港	呉湾	峠島	金輪	観音	津久根	似島	ナサビ	大野	阿多田	早瀬
0m	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5m	0.00	0.00	0.00	0.00	—	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00
B-1m	0.00	0.00	0.00	0.00	—	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00

※金輪島及び似島の5m及びB-1mは欠測



# 参 考 資 料

## 1 海域概要



## 2 赤潮の種類

### (1) シャットネラ赤潮について

海産ラフィド藻の一種であり、赤潮の原因藻類の一つである。大きさは数十ミクロン程度で、海水温 20～30℃になる夏場に増殖し赤潮となり、数百細胞/mlを超えるレベル（警報レベル）になると、魚類のへい死を引き起こす危険性がある。（右の図1はシャットネラ・アンティーカの顕微鏡写真）



図 1

### (2) カレニア・ミキモトイ赤潮について

西日本を中心に広く分布する渦鞭毛藻類で、長崎県の大村湾で確認された、赤潮の代表的な原因藻類である。

大きさは数十ミクロン程度で、回転しながらひらひら泳ぐ。夏場に増殖し、赤潮となり、数千細胞/mlを超えると魚類のへい死を引き起こす危険性がある。過去に、瀬戸内海でも大きな漁業被害を引き起こした。（右の図2はその電子顕微鏡写真）

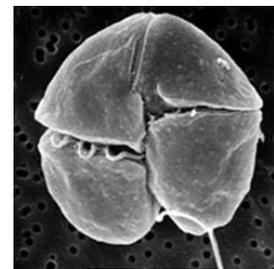


図 2

## 3 昨年度（令和5年度）の赤潮注意報・警報の発令状況

発令月日	区分	対象プランクトン	対象海域	備考
6月29日	注意報第1号	シャットネラ属	県東部海域	7月12日に警報第1号に切替
7月12日	警報第1号			
8月2日	注意報第2号	シャットネラ属	県西部海域	
8月3日	注意報第3号	コクロテニウム・ポリクリコテニス カレニア・ミキモトイ	県東部海域	8月7日にカレニア・ミキモトイを追加
8月24日	警報第2号	カレニア・ミキモトイ	県西部海域	
9月15日	注意報第4号	コクロテニウム・ポリクリコテニス	県西部海域	

補足：県東部海域（警報第1号、注意報第3号）は9月6日、県西部海域（注意報第2号、警報第2号、注意報第4号）は10月3日に解除